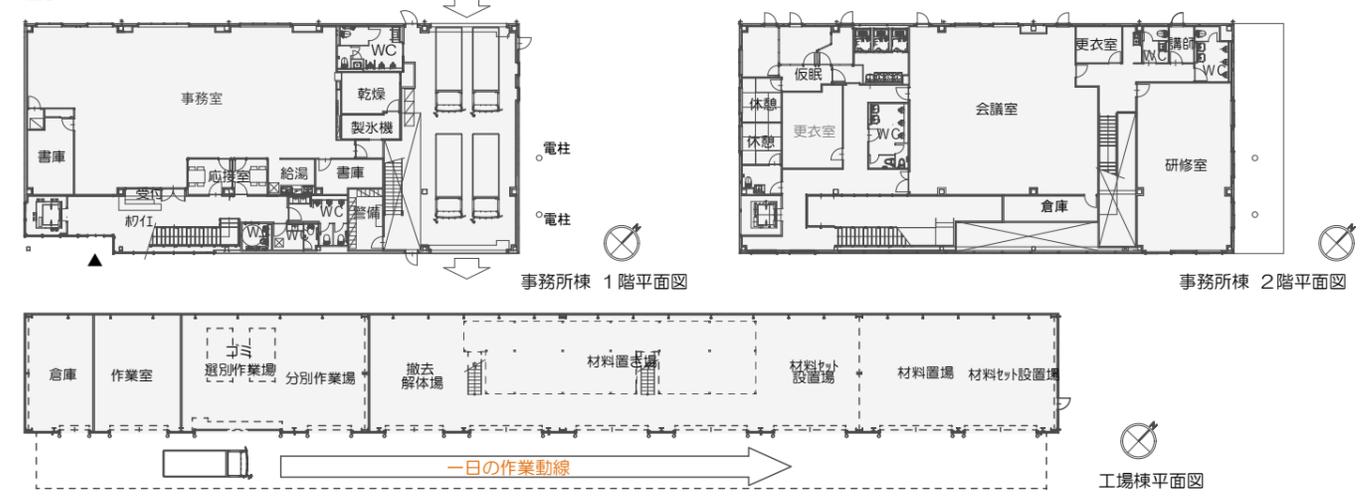


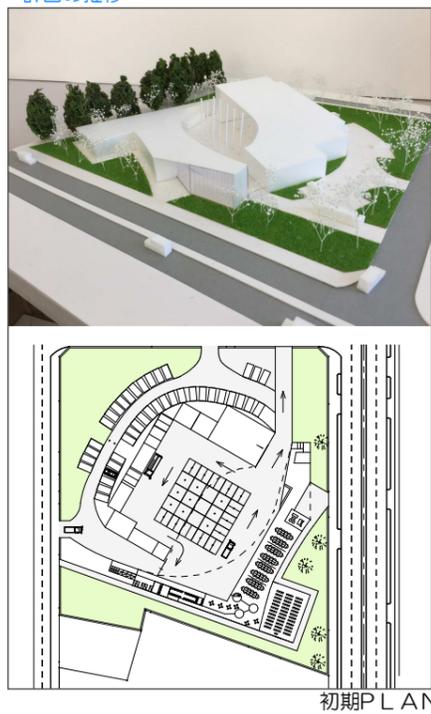


藤沢総合技術研修センター

平面計画



計画の推移



コンセプト

電力会社の配電部のための事業所を藤沢市の工場誘致地域に計画した事業である。約1ヘクタールの広大な敷地に、事務所・研究機能を持った事務所棟、材料加工・組立作業を行う工場棟、高所作業車のための車庫棟の3棟を配置した計画である。お施主様の最大の要望の一日の作業工程を考慮した建物配置と工場棟の各部屋のレイアウトを行い、動線を明確にしたシンプルでミニマルな建築を目指した。建物は、地区計画の色彩計画と企業の明るさと清潔感を意識しすべて白色で構成、外構は地区計画で30%以上の緑地が必要だったため予算の関係の中で敢えて低木中心の計画とし、樹木の本数と種類を充実させた。植栽は赤、白、黄色と色とりどりの花を咲かせるものを選び樹木が成長した時に建物及び植栽が映えるよう計画した。

物件概要

物件所在地	神奈川県藤沢市葛原
規模・構造 / 用途	地上2階建て 鉄骨造 / 工場・事務所・車庫
敷地面積	9,868.68㎡
建築面積	1,715.20㎡
延床面積	2,372.68㎡



次の日の材料を積んだトラックは事務所棟内に停める。材料トラックと高所作業車2台ヘアで各現場に出発する。

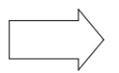
一日の終わりにここに停車

現場から帰ってきて材料を下し次の日材料を積みこむ作業を行う

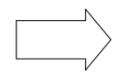
電柱を建てたり、登って電線を張る訓練をする

様々な関係者が入り交じる為、通勤用の駐車場とは明確に動線を分けている。

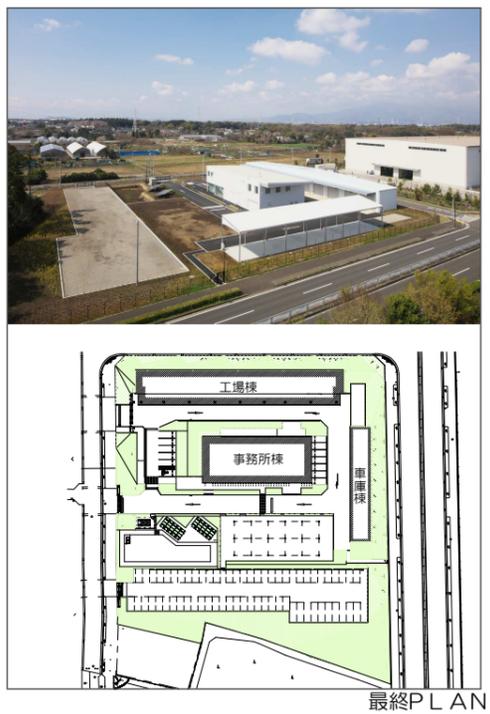
敷地動線計画



動線・建物形状をシンプルに企業の顔である高所作業車の保有台数と並ぶ姿を外部へアピール



動線・建物形状をさらに明確に建物をつか外にし北側に寄せる事で将来南側に別棟を建てたり、7/7の使い方が可能なように



最終PLAN